

平成 27 年度
定 時 総 会 資 料

1. 平成 26 年度 事業報告
2. 平成 26 年度 計算書類
 - 貸借対照表
 - 正味財産増減計算書
 - 財産目録
 - 財務諸表に対する注記
 - 附属明細書
 - 公益目的支出計画実施報告書
 - 監査報告書
3. 平成 27 年度 事業計画
4. 平成 27 年度 予算
 - 正味財産増減補正予算書
 - 収支補正予算書

日 時 平成 27 年 6 月 6 日 (土)
場 所 神奈川大学 16 号館 セレストホール

一般社団法人 神奈川大学宮陵会

平成26年度 事業報告

I 神奈川大学の進展と維持に必要な事業

1. 神奈川大学教育振興事業

① 神奈川大学事業協賛寄付等

イ 大学一般公開講座への協賛

神奈川大学（以下「大学」という。）が主催する一般公開講座への協賛については、卒業生会員の受講料減額に資するため、予算額100万円を本会から学校法人神奈川大学（以下「法人」という。）へ寄付した。

ロ ホームカミングデーへの協賛

大学が主催するホームカミングデー（10月19日（日）開催）への協賛については、予算額300万円を本会から法人へ寄付した。

ハ 卒業祝賀行事の共催

平成26年度の卒業生に係る学部・研究科別の卒業祝賀会費用等について、大学及び神奈川大学後援会と分担し、予算額300万円を本会から法人へ寄付した。

② 神奈川大学在学学生課外活動等支援事業

イ 学生課外活動助成金 在学学生特別事業

在学生が関わる大学の入学式・卒業式野外イベント、ふるさと懇談会、サークル主催スポーツ大会・活動等を支援するため、130万円を助成した。

ロ 学生課外活動助成金 体育振興事業

課外活動の競技大会参加費（旅費等助成）については12団体で130万円を助成し、卒業生指導者交通費援助等については12団体に48万円を助成した。

注）助成の取扱いは、旧体育振興委員会の取扱規則による。

③ 神奈川大学「教育振興基金」への指定寄付

神奈川大学教育振興基金規程第6条第1項に関する寄付

イ 奨学金寄付 第1号 予算額300万円を6月30日に法人へ寄付した。

ロ 課外活動奨励 第2号及び第3号 予算額600万円を6月30日に法人へ寄付した。

④ 神奈川大学「米田吉盛教育奨学金」募金への指定寄付

6月7日（土）開催の本会定時総会で伊藤文保理事長（当時）へ目録を贈呈し、予算額2,000万円を6月30日に執行した。

⑤ 「神大スポーツ・文化振興会賛助金」の募集

大学のクラブ・サークルに対する賛助金の募集は、平成26年12月から法人が「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」を設置し総務部募金課が取り扱うこととなったため、本会は12月発行の「宮陵会報」第99号送付時にご案内を同封し、協力した。

平成26年度中に本会で受付した賛助金総額は5,516,979円で、73名からスポーツ系及び文化系の24団体に大学を通じて寄付された。

⑥ 学校法人神奈川大学総務部校友課への協力

本会会員データの収集と管理を担っている法人総務部校友課と月例会議を開催し、会員の住所データの取扱い等について協議するなど、大学との連携を密にしている。

2. 宮陵会奨学金の給付・貸与事業

① 給付奨学金

学部学生10名と大学院生12名に対し、総額7,552,500円を給付した。

なお、予算額800万円との差額(447,500円)については、法人への寄付とした。

② 特別給付奨学金(課外活動支援特別給付金)

「神奈川大学指定強化部制度」第1種・第2種指定強化部に所属し優れた能力を有する学生を対象とし、学費等を4年間にわたり給付する本会独自の制度で、平成26年度新規採用4名(陸上競技部2名、硬式野球部2名)を含め、計13名に対して1,200万円を給付した。

③ 貸与奨学金

一時的な経済困窮の学部学生に対する学費の資金としての貸与奨学金で、予算額2,000万円に対して、貸与者31名、貸与額8,634,500円と大幅に減少したが、これは米田吉盛教育奨学金等大学独自の給付奨学金などの充実によるものと推察している。

II 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事業

1. 会員間の情報共有事業として、会誌「宮陵」第63号の発行、「宮陵会報」第98・99号の発行他広報事業

会誌「宮陵」第63号は、平成26年4月末に63,000部発行し、5月初旬に正会員(会費納入者)へ郵送した(発送数58,430件/4年次生含む)。準会員の4年次生の保証人宛にも3,620部郵送した。

「宮陵会報」第98号は、7月末に102,000部発行し、会員(住所登録している者)に会費納入状況と会費納入振込用紙を同封して郵送した(発送部数97,824件)。第99号は12月中旬に100,000部発行し、会員に「箱根駅伝応援ガイド」「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」などの大学の発行物を同封して郵送した(発送数97,191件)。郵送費は、会誌・会報合わせて2,478万円(うち685万円は組織事業負担/会費納入用紙送付分として)であった。

また、本会広報委員会により、平成27年度の新規事業として「各地域組織ホームページの立上げ支援策」を具体化した。

2. 会員の連携を深めるための事業

① 全国地域組織代表者会議

隔年開催のため、平成26年度は休会とした。

② 地域組織の活動に対する支援、助成

イ 地域組織総会に本会役員が出席し、開催組織へ祝金を贈呈している。祝金総額は188万円、交通費は235万円で、地域組織の総会時に会員へ配付する資料等の発送に係る通信費等は26万円であった。

ロ 地域組織総会通信費助成（職域・同期・同好を除く）は70件で422万円、地域組織設立周年行事経費の助成は一件につき5万円、準会員地域組織総会参加費助成は一人につき2千円を限度としており、15件で492,000円を助成した。

③ ブロック会議への支援

ブロック会議開催地域組織への経費助成、ブロック内参加地域組織の旅費交通費の助成は一組織につき6万円を限度としており、37件で155万円を助成した。

また、国内のブロック編成を再編し、新たに「神奈川県ブロック会」を設立するとともに、「神奈川大学宮陵会ブロック会要領」を制定し、ブロック内の全ての会員への通信費を助成することにより、この事業を本部事務局が支援する体制を整えた。

3. 組織基盤確立のため、地域組織の設立・再建への支援

北海道ブロックの釧路宮陵会が11月に再建され、九州ブロックの沖縄宮陵会が再建に向けて役員会を立ち上げた。

4. 新入生（準会員）への記念品贈呈

入学時に記念品として特製クリアファイルを大学の資料に同封して贈呈した。

5. その他目的達成に必要な事業

① 神奈川大学教育研究奨励助成事業（新規）

新たに「神奈川大学教育研究奨励助成事業」を立ち上げ、神奈川大学の専任教員（含む、特任教員、特別助手、特別助教）のうち神奈川大学の学部卒業者及び神奈川大学大学院修了者を対象として、予算額100万円のところ、本会事業委員会で審査の結果、申請のあった4名に対し767,000円を助成した。

注）当該教員一人当たり20万円が助成の上限である。

III 宮陵会本部関係

1. 本部関係会議

① 平成26年度定時総会の開催

平成26年6月7日（土）に代議員（正社員）95名の出席を得て横浜キャンパスにおいて開催され、平成25年度決算が承認された。

注）出席者95名以外に、委任状36名、議決行使25名があった。

② 理事会の開催 年間6回開催

平成26年5月、7月、10月、平成27年1月、3月の計5回開催され、精力的に審議が行われた。6回目は平成27年5月に予定している。

③ 各種委員会（総務財政・事業・組織・女性・広報）の開催

理事会開催の1時間前を原則として開催され、活発な議論が展開された。特に、広報委員会については、会誌や会報の編集など随時開催された。

④ 選挙管理委員会の開催

平成27・28年度の代議員選挙、同年度の役員選挙に際し、それぞれ選挙管理委員会を立ち上げた。

⑤ 候補者推薦委員会の開催

平成27・28年度の代議員選挙、同年度の役員選挙に際し、それぞれ候補者推薦委員会を立ち上げた。

注)平成26年4月1日施行の「一般社団法人神奈川大学宮陵会代議員選任規程」及び「一般社団法人神奈川大学宮陵会役員選任規程」による。

⑥ 学校法人神奈川大学との意見交換会・交流会の開催

平成26年7月に、法人の理事長、常務理事、事務局長・局次長と本会の三役（会長、副会長、専務理事）とで、大学の学事や本会の事業進捗等について情報・意見交換を行った。

2. 代議員選挙の実施

平成27・28年度の代議員を選出する選挙の実施については、代議員定数180名に対して推薦候補者数並びに立候補者数が代議員定数を超えなかったため、172名の代議員候補者となった。また、同候補者のうち辞退者1名、死去2名があり、結果として総数169名の代議員が選任された。

3. 財政基盤の確立

① 会費納入の促進

財政基盤確立のため、会費未納会員への納入案内を継続的に行い、会費の納入促進に努めた。また、「宮陵会報」第98号の送付時に、住所登録会員に対し会費納入状況と会費納入振込用紙を同封した。

② 「神奈川大学校友ビザカード」の入会促進

新卒業生を含む正会員へ広く広報活動を行った。

以上

会 議 開 催 状 況

期日	会 名	内 容
26. 4. 1	広報委員会	会誌校正及び編集後記用写真撮影
22	総務財政委員会	平成 25 年度決算について
	女性委員会	平成 26 年度の活動について
28	監査	平成 25 年度監査
5. 12	表彰委員会	①平成 26 年度被表彰者の選考について
14	広報委員会	会報 No98 の編集について
17	理事会	①平成 25 年度事業報告及び決算に関する件 ②平成 26 年度補正予算に関する件 ③代議員定数に関する件 ④表彰規程にもとづく被表彰者の決定に関する件 ⑤公益目的支出計画実施報告書の監査に関する件
6. 11	広報委員会	会報 No98 の編集について
19	事業委員会	①教育・研究奨励助成募集について ②神大フェスタについて
26	組織委員会	今年度の事業について
7. 7	広報委員会	会報 No98 号の編集について
14	広報委員会	会報 No98 号の編集について
15	女性委員会	今後の活動について
18	代議員選挙管理委員会	①委員長の互選について ②代議員選挙日程等について
19	理事会	①代議員候補者推薦委員会委員の任命に関する件
30	代議員候補者推薦委員会	①委員長の互選について ②今後の日程について
8. 21	代議員候補者推薦委員会	代議員推薦候補者の選出
28	代議員候補者推薦委員会	代議員推薦候補者の選出
	神奈川県内地域組織意見交換会	神奈川ブロック会議新設について意見交換会
8. 30・31	女性委員会	女性会員のつどい(納涼ビアパーティー&遠野市内観光 東北・岩手県開催)
9. 2	代議員候補者推薦委員会	代議員推薦候補者の選出
10	代議員候補者推薦委員会	代議員推薦候補者の選出
22	代議員候補者推薦委員会	代議員推薦候補者の選出
26	組織委員会	①神奈川県内地域組織意見交換会の報告 ②地域組織の解散について ③地域組織の名称変更について
10. 4	女性委員会	女性会員のつどい(フラメンコショー&懇親会 近畿・兵庫県開催)
9	代議員選挙管理委員会	①「立候補届」受付件数報告 ②「無効」扱いの立候補届の件
10	広報委員会	会報 No99 の編集について
15	代議員選挙管理委員会	①前回委員会開催報告書の確認 ②立候補届受付状況報告の件 ③推薦候補者名簿の受領の件 ④投票による代議員選挙実施の件 ⑤今後の予定について
10. 18	理事会	①地域組織名称変更の承認に関する件 ②地域組織解散の承認に関する件 ③特別委員会の設置に関する件 ④平成 26 年度教育研究奨励助成募集要領に関する件

期 日	会 名	内 容
10. 22	代議員候補者推薦委員会	代議員推薦候補者の選出
11. 2・3	女性委員会	女性会員のつどい (OG を探せ in 神大フェスタ 横浜キャンパス開催)
7	広報委員会	①会報No.99 の編集について ②地域組織 HP の立上げについて
19	広報委員会	①会報No.99 の編集について ②会誌No.64 の編集方針について ③地域組織 HP の立上げと活用方法
12. 2	表彰委員会	①表彰規程の見直しについて ②アンケートの集計結果について
15	広報委員会	地域組織の HP 立上げについて
22	組織委員会	①一八会解散の取消について ②地域組織の解散について (三三電会) ③平成 27 年度事業計画及び予算について ④神奈川ブロック会の設立について
25	事業委員会	①平成 27 年度予算について
27. 1. 15	広報委員会	会誌 No.64 の編集について
20	事業委員会 (審査委員会)	平成 26 年度教育研究奨励助成金採用者の審査
23	総務財政委員会	平成 27 年度予算編成について
24	理事会	①役員の数に関する件 ②平成 27 年度定時総会の開催に関する件 ③役員候補者推薦委員会委員の任命に関する件 ④本部事務局体制に関する件 ⑤平成 26 年度教育研究奨励助成金採用者に関する件 ⑥表彰規程被表彰者推薦基準細則の改正に関する件 ⑦会館建設特別委員会委員の選任に関する件 ⑧地域組織解散の承認に関する件 ⑨地域組織解散の取消に関する件
2. 9	広報委員会	会誌 No.64 の編集について
13	神奈川県内地域組織会長会議	①神奈川県ブロック会の新設について ②神奈川県ブロック会要領 (案) について ③神奈川県ブロック会議・講演会・懇親会 (案) について
3. 6	広報委員会	①会誌No.64 の編集について ②会報No.100 の編集方針について
7	理事会	①平成 27 年度事業計画及び収支予算に関する件 ②平成 27 年度定時総会の議案に関する件 ③神奈川大学宮陵会ブロック会要領の制定に関する件
9	役員選挙管理委員会	今後の日程について
16	役員候補者推薦委員会	①委員長の互選について ②今後のスケジュール・推薦候補者の選出等について
3. 16	役員選挙管理委員会	①役員選挙の公示について ②立候補届 (案) について
24	役員候補者推薦委員会	推薦候補者 (委員案) の確認
26	広報委員会	①会誌No.64 の編集について ②会報No.100 の編集方針について

平成 26 年度地域組織等総会開催状況

期日	地域組織	期日	地域組織
26. 4. 12	戸塚・栄区	9. 27	室蘭
	港南区		奈良県
26	ラグビー部 OB 会	10. 4	高知県
5. 10	三三会		社労士
17	岡山県	5	西多摩
	横浜北	8	川本工業
18	津久井	10	旭川
25	三重県	19	三十路会
31	苫小牧		三三電会
6. 7	札幌		吹奏楽部 OB 会
8	陸上競技部 OB 会	25	九州ブロック会議・宮崎県
14	北見		山形県
	和歌山県		千葉県
	南足柄市	11. 1	宮城県
	愛媛県宇和島地区会		レスリング部 OB 会
15	茨城県	7	横浜信用金庫
	三浦半島	8	東北ブロック会議・青森県
21	愛知みやも会		四国ブロック会議・徳島県
22	京滋		卓球部 OB 会
	学士山岳会		硬式野球部 OB 会
25	神奈川大学学内	9	鹿児島県
28	群馬東毛	14	函館
	保土ヶ谷・旭区	15	新潟県
	空手部 OB 会		同学会上海
29	秦野市	21	福島県
7. 5	群馬	22	岩手県
	鳥取伯耆		相模原
	バスケットボール部 OB 会		秋田県鹿角地区会
11	会計人	29	中国ブロック会議・広島県
12	福岡		北九州
	原陵会		ボクシング部 OB 会
	宮城県石巻地区会	12. 6	神奈川区
13	近畿ブロック会議・兵庫県		柔道部 OB・OG 会
21	佐賀県	20	栃木県（臨時）
27	山形県置賜地区会	27. 1. 3	香川県
8. 3	山形県庄内地区会		平塚市
23	鳥取因幡	17	愛媛県大洲・喜多・八西地区会
9. 6	北海道ブロック会議・帯広	25	磯子区
7	ヨット部 OB 会		茅ヶ崎・寒川
13	大分県	31	島根県
	同学会大連	2. 6	佐世保
19	静岡西部	7	長崎
20	北陸ブロック会議・福井県	14	愛媛県
	大阪府	15	筑豊
	秋田県	21	山口防長
	岐阜県	22	津久井
	写真研究部 OB 会	28	熊本県
25	箱根町	3. 5	珊瑚の会

地 域 組 織 状 況 表

平成27年3月31日現在

地 域		職 域	同期・同好	備 考
北海道ブロック	8	中 国ブロック	6	26年度 解散組織 三三会 三三電会
東 北 "	6	四 国 "	4	
甲信越 "	4	九 州 "	11	
北 陸 "	3	海 外 "	6	
関 東 "	5	神奈川県 "	18	
東 海 "	6	東 京 "	4	
近 畿 "	5			
86		23	32	
合 計			141	

会 員 状 況

平成26年3月31日現在

会 員	人 数
全会員数 (内住所把握者)	202,017 (96,915)
準会員数	17,989
合 計	220,006

※卒業生数は209,054人
会員数には物故者を含まない

貸 借 対 照 表

平成27年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	208,571	272,713	△ 64,142
普 通 預 金	77,188,571	72,311,751	4,876,820
振 替 貯 金	488,000	1,007,000	△ 519,000
定 期 預 金	180,000,000	140,000,000	40,000,000
貸 付 金	27,807,650	32,265,465	△ 4,457,815
未 収 金	91,137	0	91,137
流動資産合計	285,783,929	245,856,929	39,927,000
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
奨学基金積立資産	79,606,354	128,412,435	△ 48,806,081
退職給付引当預金	2,135,000	2,000,000	135,000
特定資産合計	81,741,354	130,412,435	△ 48,671,081
固定資産合計	84,741,354	133,412,435	△ 48,671,081
資産合計	370,525,283	379,269,364	△ 8,744,081
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	569,250	383,101	186,149
前 受 会 費	63,000	1,481,000	△ 1,418,000
預 り 金	242,357	227,676	14,681
預 り 賛 助 金	30,000	295,000	△ 265,000
流動負債合計	904,607	2,386,777	△ 1,482,170
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,135,000	2,000,000	135,000
固定負債合計	2,135,000	2,000,000	135,000
負債合計	3,039,607	4,386,777	△ 1,347,170
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
2. 一般正味財産	367,485,676	374,882,587	△ 7,396,911
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(79,606,354)	(128,412,435)	△ 48,806,081
正味財産合計	367,485,676	374,882,587	△ 7,396,911
負債及び正味財産合計	370,525,283	379,269,364	△ 8,744,081

正味財産増減計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 財産運用益	48,117	67,480	△ 19,363
② 特定財産受取益	599	599	0
③ 雑受取利益	47,518	66,881	△ 19,363
(2) 経常費用			
① 事業費	120,425,000	120,851,000	△ 426,000
② 退職給付引当金繰入	9,195,000	9,661,000	△ 466,000
③ 雑経常収益	111,230,000	111,190,000	40,000
④ 雑経常費用	922,562	706,301	216,261
⑤ 雑経常収益	70,811	61,274	9,537
⑥ 雑経常費用	851,751	645,027	206,724
経常増減額	121,395,679	121,624,781	△ 229,102
(2) 事業費			
① 退職給付引当金繰入	5,066,898	4,926,397	140,501
② 退職給付引当金繰入	67,500	1,000,000	△ 932,500
③ 退職給付引当金繰入	948,332	838,087	110,245
④ 退職給付引当金繰入	399,008	169,056	229,952
⑤ 退職給付引当金繰入	4,653,483	4,172,165	481,318
⑥ 退職給付引当金繰入	25,124,135	29,137,731	△ 4,013,596
⑦ 退職給付引当金繰入	1,161,423	1,414,400	△ 252,977
⑧ 退職給付引当金繰入	5,960,952	5,767,545	193,407
⑨ 退職給付引当金繰入	2,001,704	1,994,964	6,740
⑩ 退職給付引当金繰入	209,418	240,355	△ 30,937
⑪ 退職給付引当金繰入	233,877	511,165	△ 277,288
⑫ 退職給付引当金繰入	7,300,000	8,300,000	△ 1,000,000
⑬ 退職給付引当金繰入	9,687,453	8,894,017	793,436
⑭ 退職給付引当金繰入	29,447,500	30,904,135	△ 1,456,635
⑮ 退職給付引当金繰入	19,552,500	19,575,000	△ 22,500
⑯ 退職給付引当金繰入	101,088	71,820	29,268
⑰ 退職給付引当金繰入	41,855	14,460	27,395
事業費計	111,957,126	117,931,297	△ 5,974,171
(2) 事業費			
① 退職給付引当金繰入	5,066,898	4,926,397	140,501
② 退職給付引当金繰入	1,721,788	1,019,487	702,301
③ 退職給付引当金繰入	67,500	149,184	△ 149,184
④ 退職給付引当金繰入	948,333	1,000,000	△ 932,500
⑤ 退職給付引当金繰入	1,009,493	838,086	110,247
⑥ 退職給付引当金繰入	1,009,493	1,393,011	△ 383,518
⑦ 退職給付引当金繰入	2,400,454	3,679,201	△ 1,278,747
⑧ 退職給付引当金繰入	796,943	687,655	109,288
⑨ 退職給付引当金繰入	194,400	0	194,400
⑩ 退職給付引当金繰入	469,567	503,779	△ 34,212
⑪ 退職給付引当金繰入	742,392	514,710	227,682
⑫ 退職給付引当金繰入	1,123,444	1,116,995	6,449
⑬ 退職給付引当金繰入	209,418	240,356	△ 30,938
⑭ 退職給付引当金繰入	1,362,700	4,777,500	△ 3,414,800
⑮ 退職給付引当金繰入	722,134	1,382,320	△ 660,186
事業費計	16,835,464	22,228,681	△ 5,393,217
経常増減額	128,792,590	140,159,978	△ 11,367,388
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,396,911	△ 18,535,197	11,138,286
一般正味財産期首残高	374,882,587	393,417,784	△ 18,535,197
一般正味財産期末残高	367,485,676	374,882,587	△ 7,396,911
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	367,485,676	374,882,587	△ 7,396,911

財 産 目 録

平成 27年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	257,885,142	
現 金	208,571	
普通預金	77,188,571	
横浜銀行	1,170,044	
横浜銀行	0	
横浜銀行	6,949	
横浜信用金庫	51,074,976	
横浜信用金庫	24,175,310	
みずほ銀行	364,862	
みずほ銀行	286,466	
静岡銀行	91,193	
かながわ信用金庫	18,771	
振替貯金	488,000	
横浜貯金事務センター	448,000	
横浜貯金事務センター	30,000	
横浜貯金事務センター	10,000	
定期預金	180,000,000	
横浜信用金庫	50,000,000	
横浜信用金庫	70,000,000	
みずほ銀行	20,000,000	
みずほ銀行	40,000,000	
貸付金	27,807,650	
未収金	91,137	
流動資産合計	285,783,929	
2. 固定資産		
基本財産	3,000,000	
定期預金	3,000,000	
横浜銀行	3,000,000	
特定資産	81,741,354	
奨学基金積立資産	79,606,354	
定期預金	79,596,354	
みずほ銀行	47,036,044	
みずほ銀行	6,560,310	
静岡銀行	16,000,000	
かながわ信用金庫	10,000,000	
出資金（横浜信用金庫）	10,000	
退職給付引当預金	2,135,000	
普通預金	2,135,000	
横浜信用金庫	2,000,300	
横浜信用金庫	134,700	
固定資産合計	84,741,354	
資産合計	370,525,283	

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
Ⅱ. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	569,250	
職員 給与手当 (3月残業手当)	111,942	
臨時雇用賃金	138,000	
福利厚生費 (3月社会保険料)	118,808	
旅費交通費 (業務交通費等)	11,670	
通信運搬費 (宅配便)	4,944	
通信運搬費 (電話代)	8,818	
委託費 (業務委託費)	140,000	
雑費 (コピー料金)	35,068	
前受会費	正会員会費 (12名)	63,000
預り金	242,357	
	職員 源泉税1~3月分	44,990
	〃 社会保険料	175,926
	その他源泉税	21,441
預り賛助金	神大スポーツ・文化振興会賛助金	30,000
	流動負債合計	904,607
2. 固定負債		
退職給付引当金	職員に対する退職給付を引当	2,135,000
	固定負債合計	2,135,000
	負債合計	3,039,607
	正味財産	367,485,676

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券 償却原価法によっている。
- (2) 固定資産の償却方法
有形固定資産 定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金 職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
奨学基金積立資産	128,412,435	193,919	49,000,000	79,606,354
退職給付引当預金	2,000,000	135,000	0	2,135,000
合計	133,412,435	328,919	49,000,000	84,741,354

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に対応 する額
基本財産				
定期預金	3,000,000		(3,000,000)	
特定資産				
奨学基金積立資産	79,606,354		(79,606,354)	
退職給付引当預金	2,135,000			(2,135,000)
合計	84,741,354	0	82,606,354	2,135,000

5. 担保に供している資産

該当事項はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項はありません。

7. 債権の債権金額と当期末残高

債権の金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科 目	債権金額	貸倒引当金	債権の当期末残高
貸 付 金	27,807,650	0	27,807,650

8. 保証債務等の偶発債務

該当事項はありません。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当事項はありません。

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当事項はありません。

11. 関連当事者との取引の内容

該当事項はありません。

12. 重要な後発事象

該当事項はありません。

13. その他

実施事業資産

該当事項はありません。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
奨学基金積立資産	128,412,435	193,919	49,000,000	79,606,354
退職給付引当預金	2,000,000	135,000	0	2,135,000
合計	133,412,435	328,919	49,000,000	84,741,354

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,000,000	135,000	0	0	2,135,000

公益目的支出計画実施報告書

一般社団法人 神奈川大学宮陵会

神奈川県知事

黒岩 祐治

殿

法人の名称 一般社団法人神奈川大学宮陵会

代表者の氏名 狩野 七郎

公益目的支出計画実施報告書等の提出について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項の規定により、別紙のとおり 26 年度（平成26年4月1日 から 平成27年3月31日 まで）の公益目的支出計画実施報告書等を提出いたします。

【別紙1:法人の基本情報】

法人コード	A017548
法人名	一般社団法人神奈川大学宮陵会

1. 基本情報

フリガナ		イッパンシャダンホウジンカナガワダイガクキュウリョウカイ	
法人の名称		一般社団法人神奈川大学宮陵会	
主たる事務所の住所及び連絡先	住所	〒2210802 神奈川県 横浜市神奈川区六角橋3丁目27番1号	
	代表電話番号	045-481-5661 (内線 2451) FAX番号045-413-0791	
	代表メールアドレス	kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp	
	ホームページアドレス	http://www.kanagawa-u.ac.jp/community/organization/kyuryokai/index.html	
代表者の氏名		狩野 七郎	
事業年度		04月 01日～ 03月 31日	
担当者注	氏名(又は名称)	宮内弘美	役職(又は担当者名) 経理担当
	電話番号	045-481-5661	FAX番号 045-413-0791
	電子メールアドレス	otk005@kanagawa-u.ac.jp	
事業の概要		神奈川大学の同窓会組織として、会員相互の親睦を図り、会員の協力のもとに大学の教育・研究の助成及びその進展、維持後援を図るための事業	

注：代理人による提出の場合は委任状を添付し、代理人が法人の場合は「氏名」の欄に名称を、「役職」欄に担当者名を記載してください。

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【26 年度(2014/4/1 から 2015/3/31 までの概要)】

1. 公益目的財産額	393,417,784円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額 ((1)+(2)-(3))	98,000,000円
(1)前事業年度末日の公益目的収支差額	49,000,000円
(2)当該事業年度の公益目的支出の額	49,000,000円
(3)当該事業年度の実施事業収入の額	0円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	295,417,784円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 注	

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	(1)計画上の完了見込み	平成34年3月31日
	(2)(1)より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	393,417,784円	393,417,784円	393,417,784円	393,417,784円	393,417,784円
公益目的収支差額	49,000,000円	49,000,000円	98,000,000円	98,000,000円	147,000,000円
公益目的支出の額	49,000,000円	49,000,000円	49,000,000円	49,000,000円	49,000,000円
実施事業収入の額	0円	0円	0円	0円	0円
公益目的財産残額	344,417,784円	344,417,784円	295,417,784円	295,417,784円	246,417,784円

注:前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

(1)[公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業(公益目的事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
公	

(1)計画記載事項

事業の概要	
(1)当該事業に係る公益目的支出の見込額	円
(2)当該事業に係る実施事業収入の見込額	円

(2)当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
(1)当該事業に係る公益目的支出の額	0円
(2)当該事業に係る実施事業収入の額	0円
(3)((1)-(2))の額	0円
(4)当該事業に係る損益計算書の費用の額	0円
(5)当該事業に係る損益計算書の収益の額	0円
(1)及び(2)に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 注	

注:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

【実施事業(公益目的事業)の状況等】

(3)実施事業資産の状況等

(事業単位ごとに作成してください。)

番号 注	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に取得した 場合の取得価額	前事業年度末日の 帳簿価額	当該事業年度末日の 帳簿価額	使用の状況	
		円	円	円	円		

注:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・a1などを)記載してください。

(1)[公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業(公益目的事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
公	

【実施事業収入の額の算定について】

(1)「損益計算書の収益の額」に対応した(2)「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 収益の額	(2)実施事業収入 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
	円	円		
計	0円	0円		

注:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

(1)「損益計算書の費用の額」に対応した(2)「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 費用の額	(2)公益目的支出 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
	円	円		
計	0円	0円		

注:(1)と(2)が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を(1)及び(2)欄に記載してもかまいません。

(2)[公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業(継続事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
継1	神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業

(1)計画記載事項

事業の概要	
神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業	
(1)当該事業に係る公益目的支出の見込額	20,000,000円
(2)当該事業に係る実施事業収入の見込額	0円

(2)当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業	
学部生	10名 2,752,500円
大学院生	12名 4,800,000円
特別給付奨学生	13名 12,000,000円
(1)当該事業に係る公益目的支出の額	19,552,500円
(2)当該事業に係る実施事業収入の額	0円
(3)((1)-(2))の額	19,552,500円
(4)当該事業に係る損益計算書の費用の額	19,552,500円
(5)当該事業に係る損益計算書の収益の額	0円
(1)及び(2)に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 注	
447,500円/給付奨学金のうち、奨学金として給付されなかった金額を「寄附金」とした。 同額を公益目的支出計画「特定寄附」に記載済み。 金額の変更が公益目的支出計画全体の実施に与える影響はありません。	

注:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

【実施事業(継続事業)の状況等】

(2)〔公益目的支出計画実施報告書〕

(3)実施事業資産の状況等

(事業単位ごとに作成してください。)

番号 注	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に取得した 場合の取得価額	前事業年度末日の 帳簿価額	当該事業年度末日の 帳簿価額	使用の状況	
		円	円	円	円		

注:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・a1・など)を記載してください。

(2)〔公益目的支出計画実施報告書〕

【実施事業(継続事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
継1	神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業

【実施事業収入の額の算定について】

(1)「損益計算書の収益の額」に対応した(2)「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 収益の額	(2)実施事業収入 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
	円	円		
計	0円	0円		

注:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

(1)「損益計算書の費用の額」に対応した(2)「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 費用の額	(2)公益目的支出 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
給付奨学金	19,552,500円	19,552,500円	学部生 10件 2,752,500円 大学院生 12件 4,800,000円 特別給付奨学生 13件 12,000,000円	
計	19,552,500円	19,552,500円		

注:(1)と(2)が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を(1)及び(2)欄に記載してもかまいません。

(3)[公益目的支出計画実施報告書]

【特定寄附の状況等】

(特定寄附ごとに作成してください。)

事業番号	寄附の内容
寄1	神奈川大学「教育振興基金」「米田吉盛教育奨学金」

(1)計画記載事項

当該寄附の相手方の名称及び所在場所	学校法人 神奈川大学
	神奈川県横浜市神奈川区六角橋3丁目27番1号
寄附の実施予定時期及び必要な財源等について	
寄附予定時期 毎年7月頃 財源は会員からの会費収入をもって充てる	
(1)当該寄附に係る公益目的支出の見込額	29,000,000円

(2)当該事業年度の実施状況

当該寄附の相手方の名称及び所在場所	学校法人 神奈川大学
	神奈川県横浜市神奈川区六角橋3丁目27番1
寄附の実施状況等について	
教育振興基金への寄附 9,000,000円(平成26年6月30日) 米田吉盛教育奨学金への寄附 20,000,000円(平成26年6月30日) 給付奨学金(実施(継続)事業) 未執行額を寄附金へ振替 447,500円	
(1)当該寄附に係る公益目的支出の額	29,447,500円
(2)当該寄附に係る損益計算書の費用の額	29,447,500円
公益目的支出計画記載事項(実施時期や支出の見込額と実績の額など)の変更の内容及び理由(1)に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 注	
447,500円/実施(継続)事業 給付奨学金のうち、奨学金として学生に給付されなかった金額を「寄附金」とした。 この金額変更が公益目的支出計画全体に与える影響はありません。	

注:この寄附に係る公益目的支出の額の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3)[公益目的支出計画実施報告書]

【特定寄附の状況等】

(3)当該寄附に係る時価評価資産の状況等

(特定寄附ごとに作成してください。)

番号	資産の名称	算定日の時価	前事業年度末日の 帳簿価額	当該事業年度末日の 帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	

※時価評価資産のうち、当該寄附の対象としている資産を記載してください。

(3)[公益目的支出計画実施報告書]

【特定寄附の状況等】

(特定寄附ごとに作成してください。)

事業番号	特定寄附の内容
寄 ¹	神奈川大学「教育振興基金」「米田吉盛教育奨学金」

【公益目的支出の額の算定について】

(1)「損益計算書の費用の額」に対応した(2)「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 費用の額	(2)公益目的支出 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注
支払寄付金	29,000,000円	29,000,000円	教育振興基金 9,000,000円 米田吉盛教育奨学金 20,000,000円
支払寄付金	447,500円	447,500円	実施(継続)事業 給付奨学金のうち、奨学金として学生に給付されなかった金額
計	29,447,500円	29,447,500円	

注：(1)と(2)が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を(1)及び(2)欄に記載してもかまいません。

(4)[公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業等会計で「共通」に区分された収益・費用について】

損益計算書の「実施事業等会計」において「共通」の会計区分を設けている場合、その収益・費用について記載してください。

「共通」の会計区分を設けていない場合は、本表の作成は不要です。

【実施事業収入の額の算定について】

(1)「損益計算書の収益の額」に対応した(2)「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 収益の額	(2)実施事業収入 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
	円	円		
計	0円	0円		

注:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

(1)「損益計算書の費用の額」に対応した(2)「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 費用の額	(2)公益目的支出 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
	円	円		
計	0円	0円		

注:(1)と(2)が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を(1)及び(2)欄に記載してもかまいません。

【公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

(1) その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 注1
該当事項はありません。

注1: その他の主要な事業として、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」に記載した事業のうち、その事業の内容や実施方法に変更があった場合に、事業番号、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。
また、新たにその他の主要な事業を開始した場合は、その旨、当該事業の概要及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨入力してください。

(2) 資産の取得や処分、借入について

実施内容(計画の変更内容)及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 注2
該当事項はありません。

注2: 「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載した多額の借入や施設の更新、高額財産の取得・処分等の活動を実施した場合は、公益目的支出計画に与えた影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもののうち、計画内容に変更があった場合に、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。
また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもの以外で、法人全体の財務に大きな影響を与える活動を新たに予定する場合は、その内容、理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨入力してください。

別表B〔公益目的支出計画実施報告書〕

【引当金等の明細】

(1)実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称		目的		事業番号
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
	円	円	円	円	0円

(2)(1)以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称		目的		
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
	円	円	円	円	0円

(3)「その他支出又は保全が義務付けられているもの」としたもの 注




番号	財産の名称		目的		
	期首の価額	当期増加額	当期減少額		期末の価額
			目的使用	その他	
	円	円	円	円	0円

注:算定日において、退職給付会計導入に伴う変更時差異の未処理額を公益目的財産額から控除した場合については、当該未処理額は記載不要です。なお特に記載すべき内容がない場合は空欄のまま「登録」ボタンをクリックしてください。

平成27年4月30日

監査報告書

一般社団法人 神奈川大学宮陵会

監事 三島政俊 
監事 三縄照男 
監事 今田正紀 

平成26年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書及び公益目的支出計画実施報告書、並びにその他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

監事間の協議により、監査方針の定めに従って監査を実施しました。すなわち、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から職務の執行状況等について報告を受け、また、随時説明を求めました。

2 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。
- (4) 公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく表示しています。

以上

平成27年度 事業計画

I 神奈川大学の進展と維持に必要な事業

1. 神奈川大学教育振興事業

(1) 神奈川大学事業協賛寄付等

①大学一般公開講座の協賛

神奈川大学が主催する一般公開講座への協賛

②ホームカミングデーへの協賛等

神奈川大学が主催するホームカミングデーへの協賛等

③卒業祝賀行事の共催

新卒業生に対し、卒業祝賀会費用等を大学・神奈川大学後援会と分担し援助

(2) 神奈川大学在学学生課外活動等支援事業

①学生課外活動助成金 在学学生特別事業

在学学生等に対する講演会及びスポーツ大会の開催

②学生課外活動助成金 体育振興事業

競技大会参加費、卒業生指導者交通費の助成等

(3) 神奈川大学「教育振興基金」への指定寄付

神奈川大学教育振興基金規程第6条第1項に関する寄付

①奨学金給付 第1号

②課外活動奨励 第2号及び第3号

(4) 学校法人神奈川大学「米田吉盛教育奨学金」募金への指定寄付

(5) 神奈川大学教育研究奨励助成事業

(6) 神奈川大学「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」案内への協力

神奈川大学のクラブ・サークルに対する賛助金募金の募集

(7) 学校法人神奈川大学総務部校友課との連携

会員基本情報の整備と相互協力

2. 宮陵会奨学金の給付・貸与事業

(1) 給付奨学金

学部学生と大学院生を対象とした給付奨学金

(2) 特別給付奨学金(課外活動支援特別給付金)

神奈川大学指定強化部制度第1種・第2種指定強化部に所属し、優れた能力を有する学生を対象とし学費等を四年間にわたり給付

(3) 貸与奨学金

一時的経済困窮の学部学生に対する学費の資金としての貸与奨学金

II 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事業

1. 会員間の情報共有事業として、会誌「宮陵」第64号の発行、「宮陵会報」第100・101号の発行他広報事業

会誌は正会員に送付。会報は、住所判明者全員に送付

準会員（4年次生）に会誌を送付（保証人住所宛）

2. 会員の連携を深めるための事業

(1) 全国地域組織代表者会議の隔年開催 平成27年10月に開催

(2) 地域組織の活動に対する支援、助成

①地域組織総会出席時祝金、交通費及び地域組織総会資料発送通信費等

②地域組織総会通信費助成(職域・同期・同好を除く)、地域組織設立周年行事経費の助成、準会員地域組織総会参加費助成

③地域組織のホームページ新設支援と情報ネットワークの構築推進

(3) ブロック会議への支援

ブロック会議開催地域組織経費助成、ブロック内参加地域組織の旅費交通費の助成

3. 組織基盤確立のため、地域組織の設立・再建への支援

4. 新入生（準会員）への記念品贈呈

5. その他目的達成に必要な事業

III 本部関係

1. 法人会議

(1) 平成27年度定時総会の開催 平成27年6月6日（土）

(2) 理事会の開催 年間6回開催

(3) 各種委員会の開催 総務財政・事業・組織・女性・広報 各委員会の開催

(4) 会館建設特別委員会の開催

2. 役員選挙の実施

平成27・28年度の役員を選出する選挙の実施

3. 財政基盤の確立

(1) 会費納入の促進

財政基盤確立のため、未納会員への継続的納入案内による未納会員の納入促進

(2) 「神奈川大学校友ビザカード」の入会促進

新卒業生への案内配布及び正会員への広報

4. 事務局体制の強化

(1) 会務運営体制の強化

(2) 各地域組織の情報ネットワーク整備の推進

以上

平成27年度収支補正予算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	補正額	補正予算額	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 財産運用収入	31,000		31,000	
② 会費収入	116,090,000		116,090,000	
正会員会費収入	(6,090,000)		(6,090,000)	
準会員会費収入	(110,000,000)		(110,000,000)	
③ 奨学金貸付金回収収入	10,000,000		10,000,000	
④ 雑収入	430,000		430,000	
事業活動収入計	126,551,000	0	126,551,000	
2 事業活動支出				
① 事業費	134,295,000	0	134,295,000	
給料手当支出	5,660,000		5,660,000	
福利厚生費支出	1,030,000		1,030,000	
会議費支出	2,008,000		2,008,000	
旅費交通費支出	9,665,000		9,665,000	
通信運搬費支出	32,705,000		32,705,000	
消耗品費支出	1,877,000		1,877,000	
印刷製本費支出	6,915,000		6,915,000	
慶弔費支出	2,120,000		2,120,000	
賃借料支出	220,000		220,000	
諸謝金	695,000		695,000	
支払負担金	7,500,000		7,500,000	
支払助成金	13,450,000		13,450,000	
支払寄付金	29,000,000		29,000,000	
給付奨学金	20,000,000		20,000,000	
委託費支出	1,200,000		1,200,000	
雑支出	250,000		250,000	
② 奨学金貸付金支出	15,000,000		15,000,000	
③ 管理費支出	24,942,000	0	24,942,000	
給料手当支出	5,660,000		5,660,000	
臨時雇用賃金支出	2,000,000		2,000,000	
福利厚生費支出	1,030,000		1,030,000	
会議費支出	2,632,000		2,632,000	
旅費交通費支出	3,500,000		3,500,000	
通信運搬費支出	1,098,000		1,098,000	
消耗什器備品費支出	200,000		200,000	
消耗品費支出	690,000		690,000	
印刷製本費支出	1,710,000		1,710,000	
慶弔費支出	1,400,000		1,400,000	
賃借料支出	220,000		220,000	
諸謝金	35,000		35,000	
委託費支出	3,642,000		3,642,000	
雑支出	1,125,000		1,125,000	
事業活動支出計	174,237,000	0	174,237,000	
事業活動収支差額	△ 47,686,000	0	△ 47,686,000	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入	49,000,000		49,000,000	
② 貸付金増減額	5,000,000		5,000,000	
投資活動収入計	54,000,000	0	54,000,000	
2 投資活動支出				
※ ① 設立80周年記念事業積立金	10,000,000		10,000,000	
② 特定資産取得支出	180,000	28,000	208,000	
投資活動支出計	10,180,000	28,000	10,208,000	
投資活動収支差額	43,820,000	△ 28,000	43,792,000	
III 予備費支出				
予備費支出	244,805,152	36,180,170	280,985,322	
当 期 収 支 差 額	△ 248,671,152	△ 36,208,170	△ 284,879,322	
前 期 繰 越 収 支 差 額	248,671,152	36,208,170	284,879,322	
次 期 繰 越 収 支 差 額	0	0	0	

平成27年度正味財産増減補正予算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	補正額	補正予算額
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益	31,000		31,000
① 基金特定受正雑経常収益	1,000		1,000
② 受取利息	30,000		30,000
③ 受取利息	116,090,000		116,090,000
④ 受取利息	6,090,000		6,090,000
⑤ 受取利息	110,000,000		110,000,000
⑥ 受取利息	430,000		430,000
⑦ 受取利息	50,000		50,000
⑧ 受取利息	380,000		380,000
計	116,551,000	0	116,551,000
(2) 経常費用			
① 事業費	5,660,000		5,660,000
② 事業費	0	14,000	14,000
③ 事業費	1,030,000		1,030,000
④ 事業費	2,008,000		2,008,000
⑤ 事業費	9,665,000		9,665,000
⑥ 事業費	32,705,000		32,705,000
⑦ 事業費	1,877,000		1,877,000
⑧ 事業費	6,915,000		6,915,000
⑨ 事業費	2,120,000		2,120,000
⑩ 事業費	220,000		220,000
⑪ 事業費	695,000		695,000
⑫ 事業費	7,500,000		7,500,000
⑬ 事業費	13,450,000		13,450,000
⑭ 事業費	29,000,000		29,000,000
⑮ 事業費	20,000,000		20,000,000
⑯ 事業費	1,200,000		1,200,000
⑰ 事業費	3,000,000		3,000,000
⑱ 事業費	250,000		250,000
計	137,295,000	14,000	137,309,000
② 事業費	5,660,000		5,660,000
③ 事業費	2,000,000		2,000,000
④ 事業費	0	14,000	14,000
⑤ 事業費	1,030,000		1,030,000
⑥ 事業費	2,632,000		2,632,000
⑦ 事業費	3,500,000		3,500,000
⑧ 事業費	1,098,000		1,098,000
⑨ 事業費	200,000		200,000
⑩ 事業費	690,000		690,000
⑪ 事業費	1,710,000		1,710,000
⑫ 事業費	1,400,000		1,400,000
⑬ 事業費	220,000		220,000
⑭ 事業費	35,000		35,000
⑮ 事業費	3,642,000		3,642,000
⑯ 事業費	1,125,000		1,125,000
計	24,942,000	14,000	24,956,000
経常費用増減額	162,237,000	28,000	162,265,000
当期経常増減額	△ 45,686,000	△ 28,000	△ 45,714,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 45,686,000	△ 28,000	△ 45,714,000
一般正味財産期首残高	331,283,587	36,202,089	367,485,676
一般正味財産期末残高	285,597,587	36,174,089	321,771,676
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	285,597,587	36,174,089	321,771,676